

事業所名		クローバーの森				支援プログラム		作成日		6	年	11	月	1	日
法人（事業所）理念		・子ども達の笑顔のために一人ひとりにあったスモールステップをスタッフと一緒に積み上げていきます。 ・一人一人のペースでプログラムをこなし、児童、保護者、支援者すべてが安心できる居場所を作ります。 ・「褒めて育てる」が合言葉。自己肯定感につながり、認め合う社会を経験させます。													
支援方針		・アットホームな雰囲気の中で一人ひとりの良さを大切にしてその子どもの良さ（ストレングス）を引き出せるような関わりに努めます。													
営業時間		8	時	30	分から	17	時	30	分まで	送迎実施の有無		ありなし			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・利用時に丁寧な視診を行い健康状態を確認し、健康な心と身体を育て、健康で安全な生活を送れるようにする。また普段と異なる状態を見つけた場合は必要な対応を行う。 ・決められた時間の中でやるべきことを行動に移せるようにする。 ・手洗い、うがい、排泄など基本的な生活習慣のリズムを身につけられるように支援する。 ・姿勢保持、手指の運動機能の状態を確認し一人ひとりに応じた支援を行う。													
	運動・感覚	・遊びを通して日常生活に必要な運動機能の維持・向上を図る。 ・運動インストラクターの指導のもと体幹や筋力の維持・強化を図る。 ・視覚、聴覚、触覚等保有する感覚を十分に活用できるよう、遊びを通して支援する。 ・感覚や認知の特性（感覚の過敏や鈍麻）を把握し、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う。													
	認知・行動	・物の形や色、大きさ、数の数え方を認識できるようにする。 ・物体の形や機能、空間や時間を把握・認識し行動の手がかりとなるように支援する。 ・一人ひとりの特性や偏りに配慮した上で、的確な情報処理ができるよう支援する。 ・情報の収集から行動までの認知過程の発達を支援する。													
	言語 コミュニケーション	・利用時に具体的な物や体験と言葉の意味を結びつけ、言語の習得や自ら言葉にできるよう支援を行う。 ・利用中の会話の中で相手の言葉を理解する力と自分の言いたいことを相手に伝える力の向上を支援する。 ・他者と関わりの中で、他者の気持ちを理解する能力やコミュニケーション能力向上のための支援を行う。 ・障害の特性に応じた読み書きの能力の向上のための支援を行う。													
	人間関係 社会性	・身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤としながら周囲の人と安定した関係性を築けるよう支援を行う。 ・遊びを通して他者の動きを真似ることで、他者や社会との関わりの芽生えを支援する。 ・大人を介して自分の行動の特性を理解するとともに、気持ちや情動を調整できるよう支援する。 ・集団へ参加する手順やルールについて学び、集団での遊び等に参加できるよう支援する。													
家族支援		・事業所内または場合によっては、児童の居宅を訪問し、保護者やきょうだいの相談支援を行う。 ・ペアレントトレーニングなど事業所内でのセミナーを開催し保護者同士の情報交換の場を作りグループ相談援助等も行う。							移行支援		・保育園、幼稚園、小学校に移行するための情報交換等				
地域支援・地域連携		・地域の行事に参加（避難訓練、まつりなど） ・地域にある仕事に触れる体験。（スーパー、消防署、交番等）							職員の質の向上		・強度行動障害研修 ・障害者虐待防止・権利擁護研修 ・医療的ケア児等地域生活支援研修 などの外部研修及びオンラインを利用した内部研修				
主な行事等		★1月 お正月 ★2月 豆まき ★3月 ひなまつり ★4月 お花見 ★5月 こどもの日お楽しみ会 ★7月 七夕お楽しみ会 ★8月 庭プール ★9月 あきまつり ★12月 クリスマス会 ★毎月 お誕生会、避難訓練、交通安全指導など													